

社会福祉法人 宮城厚生福祉会
介護老人福祉施設「十符・風の音」

風ぐるま

2015. 3
No. 31



2014年度 にとっておきの1枚

月見団

1月14日に新年会を行いました。民謡・ウクレレ・舞踊の披露にカラオケ大会と、大盛り上がりの会となりました。特に男性職員による女形の踊りは大爆笑もので、月見団の大きな初笑いとなりました。これからも一緒に笑って過ごしていきたいですね。今年も一年、よろしくをお願いしますね。

椿団



2014年度に風の音にやってきたダイキチ君！今は椿団の中庭で生活しています。動物が好きな入居者さんが代わる代わる挨拶にきてくれています。早く皆と仲良くなってお家の中で過ごせるようになると良いな～。

日向団



娘さんが面会に来られた時の1枚です。娘さんのお顔をご覧になった瞬間、本当に良い表情を見せて下さいました。母の顔です。普段とは違ったその表情を見て、娘さんや職員も笑顔になりました。

紅葉団



ご実家でも犬を飼っていたそうです。犬がとても大好きで、犬と会うととびっきりの笑顔を見せてくれます。お散歩の際も風の音で飼っている大吉君を気にされ「今日は犬いないな」とお話しされます。

汐団



今日は103回目のお誕生日でした。ご家族がもってきていただいたケーキはビックサイズ。ケーキとお寿司を交互に食べてご満悦でした。これからもお元気でいてください。

桜団



風の音に入居以来、約6か月ぶりの鹿島台にある自宅へ外出しました。度重なる水害や震災などと共に苦勞を乗り越えてきたお家。やっと念願のご自宅へ。同行した職員やお隣さんとお寿司を食べながら、まったりと過ごされていました。「また、機会があったら帰りたいわ」と笑みを浮かべられていました。

元旦のおせち料理をご夫婦そろって楽しみに待たれている時のお写真です。奥様はご主人がお泊りにいらっしやると、必ず花水木に会いに来られます。仲良しご夫婦、素敵ですね。

デイサービスセンター 木の実



デイサービスで初めて行った大人の運動会での写真です。白組、赤組に分かれ借り物競争・パン食い競争・玉入れなどを行いました。利用者様の真剣な眼差しや素敵な笑顔がたくさんあり利用者様・職員にとって、とても良い思い出となりました。

ショートステイ 山吹



山吹の行事で三井アウトレットに外出しました。お昼ご飯を食べたり、洋服を見たりと利用者さんも満足された様子でした。来年度もこのように笑顔で過ごせていけたらいいなと思っています。

ショートステイ 花水木



10周年記念シリーズ企画

Vol.4

第28号から4回シリーズで海和法人事務局長にお話を伺いました。今回は最後となります。

Q 十符・風の音の職員に期待することは？

A あなたの将来設計はどうなっていますか？入居者さん利用者様の将来はどうでしょうか？

私たちの仕事は、サービスを必要としている方々に適切且つ良質なサポートをしていくことです。その点、渡辺施設長は介護のことを熟知していますから、施設長のもとに団結して取り組んでいるものと思います。

その点については心配していませんが、さて、自分の立ち位置や役割についてももう一度確認をお願いします。現在の自分の力量を考えて法人や施設や入居者様や地域の方々に対してできることは一体何でしょうか。

そして自分はどう成長し働いていくのかイメージしていただきたいと思います。結果としてそのことが、施設として評価され、自分の評価につながり、入居者様、ご利用者様からの信頼に繋がります。

入居者様、ご利用者様、ご家族の皆様、温かい目で見守っていただきますようお願い致します。



学術運動交流集会

1月11日、仙台市の「田子のまち」にて「学術運動交流集会」が行われました。

この集会は、年に一度、十符・風の音が所属する「宮城厚生福祉会」の全事業所が集まり、一年間取り組んできた内容を、交流する場です。

普段聞く機会の少ない、他事業所の取り組みを聞くことのできる、貴重な場になっています。



ターミナルケア 勉強会

1月21日、看取り介護についての勉強会を開催しました。

施設での取り組み事例をもとに、ご本人様・ご家族様との関わり、また職員の思いについて学び、日々のコミュニケーションの重要性を再認識しました。職員として何ができるか。一日一日を大切に、入居者様と向き合ってください。



認知症サポーター養成講座

認知症は脳の病気によるもので、誰でもなる可能性があります。誰もが認知症について正しい認識を持ち、認知症の人や家族の気持ちを理解し、地域で支えあいの輪を広げていくために利府中学生・風の音職員を対象に研修を行いました。

11月13日(木)利府中学生5名、12月9日(火)風の音職員19名、1月13日(火)風の音職員10名 計34名が認知症サポーターのオンラインリングを手にしました。今後も認知症への理解を深め、誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりを目指します。



寄附のお願い

おうちで使われていないタオルやシーツ等はありませんか？古いもので構いません。ご寄附頂けると大変ありがたいです。ご協力をよろしくお願ひします。

編集後記

陽春の候、皆様風邪など召されずにお過ごしでしょうか。少しずつですが暖かくなってきましたね。桜が咲くのも待ち遠しく感じます。お散歩がてら風の音へ足を運んでみてください。

広報委員

渡辺由美／高橋 彩／三戸部裕之
松浦康子／佐藤大樹／山田たまき